



わかば

流山市立北部中学校
平成30年7月19日
生徒数 494名

『 気 迫 を 持 っ て 』

校 長 金 子 邦 晃

先週の14日土曜日から本格的に葛北大会が始まりました。先陣を切って陸上部、野球部、男女バレー部、サッカー部、卓球部、テニス部、が初戦に挑みました。それぞれの部活でほんの一ヶ月前に行われた市内大会とは比べものにならないくらい、気持ちも技術も成長していることを実感しました。野球部の試合は、1回戦の勝利がコールド勝ちでした。チームはのびのびした雰囲気の中、全員が積極的な打撃や走塁で、初回から躍動するプレーを見せる見事な勝利でした。サッカー部は強豪八木中に対し前半1点を先取り波にりましたが、後半逆転を許し、残念ながら敗退となってしまいました。男女バレー部は、すべてが僅差のゲームでした。男子バレー部は決勝トーナメントで、フルセットデュースで最後の最後に勝利をつかみ取り3位になりました。女子バレー部は、予選リーグ2勝の1位上がりで決勝トーナメントに進みました。圧巻は優勝候補の福田中を圧倒して勝利したことでした。トーナメント1回戦は、優勝した野田南部中との激戦になりましたが力及ばず敗退しました。卓球の団体戦はトーナメント1発勝負でしたが、これまた強豪常盤松中と対戦、先行しましたが自力でかわされ負けてしまいました。しかし積極的な仕掛けと攻めを繰り出したゲームは大変印象的でした。その他の部活は個人戦になっています。素晴らしい記録で県大会や関東・全国大会を決めた陸上部、女子テニス部では個人戦優勝し県大会を決めています。細かな成績は、この学校だよりでもご紹介しますのでご覧いただきたいと思います。

21日からも続く3年生にとっては最後の葛北大会に向けて、野球部やテニス部の善戦健闘が他の部活にも波及してほしいと願っています。気合いだけでは勝てないのですが、技術だけでも勝てません。努力し続け培ってきた技術を、自分の弱さに打ち克ち、相手に負けない心、“**気迫**”を持って発揮するからこそ、最高のプレーにつながるのだと思います。大会ですから勝ち負けは決まります。決して目指した栄光が待ち受けているとは限りません。でも、試合終了の最後の瞬間を迎えたときに、今まで努力してきた自分をさらに超えた自分を感じることになるでしょう。それは、“**気迫**”を持って相手とのぎを削ることでしか生まれません。すべてが終わったときに、一生の財産として残っていくものは、様々な困難や苦しさに打ち克とうとした自分です。流北中生の生き活きと躍動する姿を大いに期待しています。

思う存分に力が発揮できることを祈って応援したいと思います。